

第1号議案

関西環境教育学会 2021年度事業報告(案)

I. 会員状況(2022年3月31日現在)

会員数128名(新規入会者:1名、退会者:2名、発送停止:15名)

II. 事業活動

1. 関西環境教育合同研究大会2021年度(とき:2022/1/30 ところ:京都橘大学・Zoom開催)

テーマ:「親しむ・知る・まもる、環境教育のその先はいかにあるべきか

—自然保護教育、公害教育、気候危機教育を事例として—

シンポジウム「親しむ・知る・まもる、環境教育のその先はいかにあるべきか

—自然保護教育、公害教育、気候危機教育を事例として—

・コーディネーター

水山光春(京都橘大学 教授)

市川智史(滋賀大学 教授)

・シンポジスト

伊与田昌慶(認定NPO法人 気候ネットワーク 主任研究員)

林 美帆(公益財団法人 水島地域環境再生財団 研究員、公害資料館ネットワーク事務局)

菅井啓之(元京都光華女子大学こども学部教授)

・研究発表(8件)

・共催:関西環境教育学会・一般社団法人日本環境教育学会関西支部

・参加者44名

2. 事業

○第6回「子ども・環境の祭典」は新型コロナウイルス感染予防対策として中止となった。

○吹田市自然体験交流センター地域の環境講座(共催事業)

■テーマ:「SDGsとキャンプ」

■対象:SDGsに興味がある方やキャンプの関係者

■日時:2022年2月20日(日)13時30分~15時30分

■会場:吹田市自然体験交流センター本館研修室(吹田市藤白台5-20-1)

■ゲスト:天野雅夫、木内功

(まん延防止等重点措置の適用にともない中止となりました。)

3. ワークショップの開催

第222回ワークショップ(とき:2021/5/23 Zoom開催)

テーマ:「パンデミックと子どもの自然体験」

話題提供:新田章伸氏(NPO法人里山倶楽部代表)

コーディネーター:木内功氏(関西環境教育学会世話人吹田市自然体験交流センター)(参加者30名)

第223回ワークショップ(とき:2021/10/9 ところ:藤原学園実験教育研究所若江岩田校)

テーマ:「藍生葉染め体験(その2)」

話題提供:田代智恵子氏(関西環境教育学会世話人)(参加者5名)

第224回ワークショップ(とき:2021/11/20 ところ:難波市民学習センター)

テーマ:「環境教育と倫理」

話題提供:今井逸郎氏(一般社団法人近畿化学協会・化学技術アドバイザー会)(参加者7名)

4. ニュースレター「関西 ECOMAIL」の発行

第154号(2021/5/17)、第155号(2021/9/12)、第156号(2021/11/11)、第157号(2022/1/18)

## 5. エコツアー・ワーキンググループ・勉強会など

- ◇第3回「子どもと自然」シンポジウム（新型コロナウイルス感染拡大のため延期）
- ◇「あいな里山ビオパーク」ワーキンググループ（継続）
- ◇「鈴木善次『環境教育学原論』を読む」勉強会（継続）

## 6. 研究会・フォーラム・環境学習支援

- ◇文明論フォーラム（フォーラム幹事：福島 古）
- ◇子どもと実験研究会（研究会幹事：植田善太郎）
- ◇あいな里山環境教育実践研究会（研究会幹事：天野雅夫）
  - ・「子どもと自然」フォーラムを企画したが延期となった。
- ◇「環境教育の哲学」勉強会（勉強会幹事：渡辺理和）
  - ・第6回オンライン勉強会を2021年6月26日に、第7回オンライン勉強会を2021年10月30日に、第8回オンライン勉強会を2022年2月19日に開催した。
- ◇「内なる自然」研究会（研究会幹事：赤尾整志）
  - ・第222回ワークショップを開催した。
- ◇環境学習支援
  - ・「伊川リバーフェスタ」は新型コロナウイルス感染予防対策として中止になった。

## 7. 30周年記念事業

- ・2019年度 100,000円計上し、執行していない。
- ・2020年度 100,000円計上し、31,000円執行した（会誌の依頼原稿の投稿料として充てた）。
- ・2021年度 100,000円計上し、執行していない。  
→3年間で300,000円計上し、269,000円が残額として残った。

### 第2号議案

関西環境教育学会 2021年度会計報告（案）

別紙

### 第3号議案

関西環境教育学会 2022年度運営計画（案）

## I. 運営方針

学会組織や活動内容について、会員と活発に意見交換をして運営をおこなう。そのため、ワークショップを再開していく。また、新しく立ち上げたメーリングリストやFacebookを使って情報を発信する。

## II. 学会組織

### 1. 会員

2. 世話人会（世話人により構成され会の運営をおこなう）
3. 役員会議（会長、副会長、各委員長・副委員長により構成され運営案を審議する）

### 4. 委員会

広報委員会：『関西エコメール』の発行、ホームページの更新、Facebook、メーリングリストでの情報発信。

企画委員会：ワークショップの企画・開催。

事業委員会：ワーキンググループ等の開催、活動助成金の申請。

編集委員会：会誌『人・環境・未来』、ジャーナル等の編集・発行。

## III. 活動内容

1. ワークショップ、研究大会の開催
2. 講座・研修会・研究会・フォーラム等の開催及び講師派遣
3. ワーキンググループ・勉強会の推進・エコツアーの企画
4. 他団体との共催・協力事業の開催
5. 「子ども・環境の祭典」の企画・開催
6. 『Psyche—谷口文章先生追悼集』の頒布促進

- 7. 若手企画活性化（若手研究者発表会、交流会の開催など）
- 8. その他、環境教育の推進に寄与する活動のアドバイスやサポート

第4号議案  
関西環境教育学会 2022 年度予算案

別紙

- ~~※2023 年度に積立金を 30 万円から 20 万円増額して 50 万円にする。 更なる検討が必要なため否決~~
- ~~※2023 年度から会費を 2,000 円に値上げする。 更なる検討が必要なため否決~~
- ~~※2023 年度から会誌を全会員に郵送する。 更なる検討が必要なため否決~~
- ~~※2023 年度から会誌については独立採算から一般会計へ組み込む。 更なる検討が必要なため否決~~

第5号議案  
規約の一部改正

- ・第2条「事務局」を「事務局と本会の所在地」と改正し、項目に「事務局と本会の所在地は同一とする。」を追加する。
- ・第6条「会費」を「会費および財務」と改正し、項目に「2. 活動に必要な資金は、構成員からの会費を充てるものとする。」および「3. 資金については会計（事務局）が適正に管理を行い、毎月定期的に会長の閲覧を受けるものとする。」を追加する。
- ・新規人材や学会以外の人材を登用するため、本会の規約に附則6に以下の文言を追加する。  
附則6 第8条「組織」(3)の「委員長および委員は、世話人の中から会長の指名によって選出する。」を「委員長は世話人の中から会長が指名する。委員は各委員長が推薦し世話人会で承認する。委員の任期は1年とし、継続はこれを妨げない。」に改正。

**関西環境教育学会**  
**2022 年度世話人名簿**  
(2022 年 4 月 1 日～2023 年 3 月 31 日)

世話人

1		秋吉博之 (和歌山信愛大学)
2	副会長・事務局長	天野雅夫 (神戸親和女子大学非常勤講師)
3		石神由健 (株式会社 Kaien)
4	編集副委員長	石渡正志 (甲南女子大学)
5	会長	植田善太郎 (元泉大津市立戎小学校)
6	編集委員長	梅田真樹 (京都西山短期大学)
7	副会長・事業委員長	木内 功 (吹田市立自然体験交流センター)
8		北野奈生 (京都市立嵯峨野小学校)
9		北崎佑美 (吹田市立千里第三小学校)
10		佐藤眞史 (NPO 法人ナック)
11	広報委員長	田代智恵子
12		中野友博 (びわこ成蹊スポーツ大学)
13		秦 誠 (神戸市)
14	副会長・企画委員長	東 照晃 (大阪府立信太高等学校)
15		藤井孝明
16		福島 古 (グローバル環境文化研究所)
17		松田 聡 (医療法人 明視会 松田アイクリニック)
18	企画副委員長	松本朱実 (社会構想大学院大学・動物教材研究所 pocket)
19		松本 弘 (前神戸薬科大学)
20		水山光春 (京都橘大学)
21		森本誠一 (大阪大学)
22		山崎博文 (自然エネルギー市民の会)
23		渡辺りわ (甲南大学他非常勤講師)

顧問・監事

顧問	赤尾整志 (NPO 法人自然環境復元協会)
顧問	川嶋宗継 (滋賀大学名誉教授)
監事	戸田耿介 (NPO 法人こども環境活動支援協会)
顧問	三田村緒佐武 (滋賀県立大学名誉教授)
顧問	山田卓三 (兵庫教育大学名誉教授)
顧問	米田 健 (鹿児島大学名誉教授)

関西環境教育学会 2021 年度会計報告

収入	予算額 (A)	決算額 (B)	B - A
2021 年度会費等	165,000	165,360	360
ワークショップ参加費	0	2,000	2,000
受取利子	0	5	5
寄付	0	3,000	3,000
雑収入	30,000	47,045	17,045
純収入 (収入計 - 前期繰越金)	195,000	217,410	22,410
前期繰越金	813,909	664,296	
計	1,008,909	881,706	

支出	予算額 (A)	決算額 (B)	B - A
通信費	105,600	95,531	△ 10,069
(内訳) エコメール (4 回)	65,600	66,772	
はがき代・切手代他	40,000	28,759	
印刷費 (封筒代・印刷代・紙代等)	10,000	27,750	17,750
事務費 (インク、紙、会議費等)	10,000	4,451	△ 5,549
各種委員会運営費	10,000	3,500	△ 6,500
合同大会準備金	20,000	30,000	10,000
講師謝金	20,000	5,000	△ 15,000
子ども環境の祭典運営費	30,000	0	△ 30,000
会誌補填分	0	63,638	63,638
その他雑費 (会場費、コロナ対策費等)	30,000	35,722	5,722
総支出 (支出計 - 次期繰越金)	235,600	265,592	29,992
次期繰越金		616,114	
計	1,008,909	881,706	

収入総額 (純収入)	217,410
支出総額 (純支出)	265,592
差引残高	▲ 48,182

積立金	300,000
-----	---------

会誌関係 (会計監査の指示により修正)

収入	
繰越金	9,732
投稿料	26,500
売上	500
広告料	0
会誌補填分 (一般会計より)	63,638
計	100,370

←補填分を挿入

支出	
印刷代 (150 部)	100,370
計	100,370

繰越金	0
-----	---

←繰越金を 0 円に修正

上記の 2021 年度会計報告が適切であることを認めます。 戸 田 耿 介 [印影省略]

関西環境教育学会 2022 年度予算案

収入	
2022 年度会費 (@1,500×110 (見込み))	165,000
雑収入 (ワークショップ参加費等)	30,000
繰越金	616,114
計	811,114

支出	
通信費	129,310
(内訳) エコメール 5 回 (@84×160)	67,200
はがき代・切手代	40,000
Zoom ライセンス料	22,110
印刷費 (封筒・印刷・紙代等)	10,000
事務費 (コピー・インク代、会議費等)	10,000
各種委員会運営費	5,000
第 31 回研究大会補助金	30,000
講師謝礼 (ワークショップ)	20,000
子ども環境の祭典運営費	30,000
会場費	10,000
予備費	566,804
計	811,114

積立金	300,000
-----	---------

会誌関係 (会計監査の指示により修正)

収入	
会誌繰越金	0
投稿料、広告料、売上等	80,000
会誌補填分 (一般会計より)	54,100
計	134,100

←補填分を挿入

支出	
印刷費	100,000
会員への郵送料 (@310×110)	34,100
計	134,100

繰越金	0
-----	---

←繰越金を 0 円に修正